



# 脳神経内科

うまく力が入らない      つっぱる  
歩きにくい      くらつく      意識障害      むせる  
しびれ      しゃべりにくい      ものが二重に見える  
勝手に手足が動いてしまう      めまい      頭痛

## 「これらの症状に気づいたら一度当科にご相談ください」

脳神経内科は脳・脊髄・末梢神経・神経筋接合部・筋肉を対象とした全身を診る診療科の1つです。  
ここ数年、脳神経内科疾患において生物学的製剤が次々と承認されており、  
当科でも新しい治療法に積極的に取り組み、治療可能な疾患を見逃さない脳神経内科を目指しています。

### 生物学的製剤の導入

- 1 片頭痛に対する抗CGRP抗体
- 2 視神経脊髄炎に対する抗IL-6レセプター抗体, 抗CD-19抗体, 抗補体(C5)抗体
- 3 多発性硬化症に対する抗ヒトα4インテグリン抗体, 抗CD-20抗体
- 4 重症筋無力症に対する抗補体(C5)抗体

### その他当科の特色

#### 神経救急疾患

脳血管障害やパーキンソン病、めまいなどのcommon diseaseのみならず、髄膜炎・脳炎・脳症・ギラン・バレー症候群などの神経救急疾患に対応しています。

#### 神経生理

当院は日本臨床神経生理学会の筋電図・神経電動・脳波分野認定教育施設であり、日頃より積極的に電気生理を取り入れた診療を行っています。

#### 嚥下評価

嚥下造影検査は入院にて実施しております。

#### 初診外来

火曜日以外毎日、午前を新患外来としております。

#### 認知症外来

認知症外来(主に診断)は火曜日・水曜日午後に完全予約制で診察しております。

#### 頭痛

片頭痛患者(内服でコントロール困難な症例)をぜひご紹介ください。

### 医局



#### DOCTOR

常勤医師 7名  
専攻医 2名 計 9名  
日本神経学会専門医・指導医 3名  
日本臨床神経生理学会指導医 1名

#### 2025年度 診療実績

|                   |     |
|-------------------|-----|
| 脳血管障害             | 2   |
| 脳血管障害(7日以内の急性期)   | 219 |
| 神経変性疾患            |     |
| 筋萎縮性側索硬化症         | 15  |
| パーキンソン病           | 53  |
| 他のパーキンソニズム        | 0   |
| 多系統萎縮症            | 3   |
| 脊髄小脳変性症           | 3   |
| 不随意運動疾患           | 0   |
| その他の変性疾患          | 0   |
| 認知症性疾患            |     |
| アルツハイマー病          | 0   |
| 血管性認知症            | 6   |
| その他の認知症性疾患        | 1   |
| 免疫関連性中枢神経疾患       | 2   |
| 末梢神経疾患            | 15  |
| 筋疾患               | 8   |
| 神経感染症             | 42  |
| てんかん              | 35  |
| 腫瘍                | 7   |
| 中毒性神経疾患           | 0   |
| 内科疾患、代謝性疾患に伴う神経障害 | 36  |
| その他               | 219 |
| 総数                | 666 |

#### 学会発表

- ・2026年2月:慢性リチウム中毒により中枢神経症状を来した1例 内科学会 第711回 関東地方会 発表者:金森 祐芽
- ・2026年3月:心原性脳塞栓症発症を機に拡張型真菌症と診断した1例 第13回心血管脳卒中学会 発表者:花岡謙
- ・2026年3月:萎縮性胃炎によるビタミンB12欠乏と高ホモシスチン血症が関与したと考えられた潜在性脳梗塞の1例 第51回脳卒中学会 発表者:花岡謙
- ・2026年4月:Unilateral Plexopathy: Early Diagnosis of Primary Neurolymphomatosis Leading to Remarkable Recover: American Academy of Neurology annual meeting 2026 発表者:Shota Fukaura

#### 論文掲載

- ・Overlap of Bickerstaff encephalitis and pharyngeal-cervical-brachial variant of Guillain Barre syndrome following COVID-19 infection. Cureus.2025.
- ・詳細な神経心理学的検査により明らかになった腹側型後部皮質萎縮症. 高次脳機能研究 第45巻第4号. 2025
- ・Neurologically predominant fat embolism syndrome in an octogenarian with dementia: diagnostic challenges and prolonged recovery. BMC Neurology(IF:2.5).2026

